



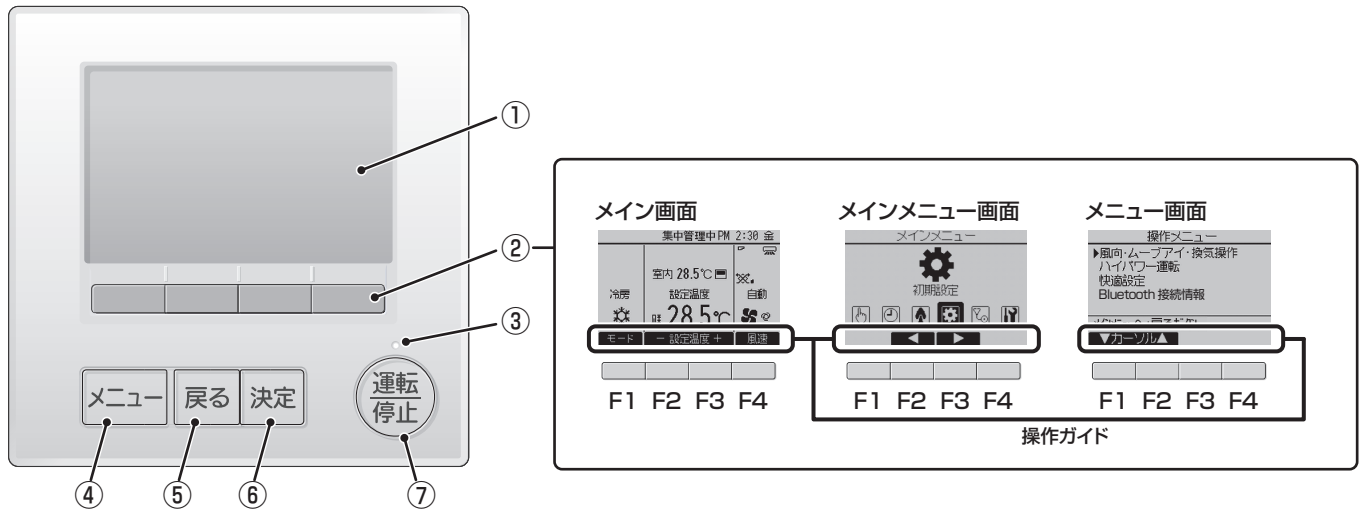
リモコン

据付工事
説明書
販売店・工事店様用

冷媒R32/R410A対応

PS-RP50～160KA16

1. 各部のなまえ



番号	表示/名称	説明
①	液晶表示部 (バックライト付)	運転内容を表示します。 バックライト消灯中にボタン操作すると、バックライトが点灯します。 一定時間ボタン操作が行われないと自動的に消灯します。 バックライトの点灯時間は画面により異なります。
②	ファンクションボタン	ファンクションボタンは操作する画面によって動作が変わります。 液晶表示下部の操作ガイドにしたがって操作してください。
	F1ボタン	メイン画面：運転モードを切替えます。 メニュー画面：操作する画面によって動作が変わります。
	F2ボタン	メイン画面：設定温度を下げます。 メインメニュー画面：カーソルが左に移動します。 メニュー画面：操作する画面によって動作が変わります。
	F3ボタン	メイン画面：設定温度を上げます。 メインメニュー画面：カーソルが右に移動します。 メニュー画面：操作する画面によって動作が変わります。
	F4ボタン	メイン画面：風速を切替えます。 メニュー画面：操作する画面によって動作が変わります。
③	運転ランプ	運転中、緑色に点灯します。立上げ時、異常時は点滅します。
④	メニューボタン	メインメニューを表示します。
⑤	戻るボタン	前の画面に戻ります。
⑥	決定ボタン	設定の決定をします。
⑦	運転/停止ボタン	一度押すと運転し、もう一度押すと停止します。

■バックライトが消えている状態での最初のボタン操作は効きません。バックライトのみ点灯します。
(運転／停止ボタンは除く)

■基本運転(運転／停止、運転モード切換、風速調節、温度調節)以外はメニュー画面からの設定となります。

2. 初期設定

〈管理者用パスワードが必要です〉

メイン画面から、「メインメニュー」→「初期設定」により、リモコン本体への各種設定をします。

【基本設定メニュー】

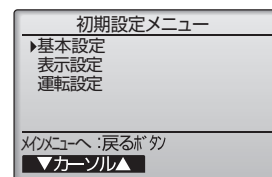
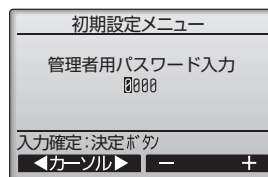
- ・主従設定
- ・時刻(サマータイム)
- ・管理者用パスワード登録
- ・リモコン名称設定
- ・Bluetooth 設定
- (室内機取扱説明書を参照)

【表示設定メニュー】

- ・メイン画面表示設定
- ・リモコン表示設定
- ・コントラスト・輝度調整

【運転設定メニュー】

- ・自動モード設定



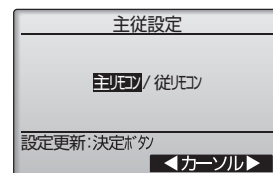
■基本設定メニュー

1.主従設定

ペアリモコンで使用する際には設定が必要です。ペアリモコンのうち1台を従リモコンに設定してください。

【手順】

1. **F3**、**F4** ボタンを押して、現在選択している項目を反転表示する。
2. 従リモコンを選択する。
3. **決定** ボタンを押して、設定更新する。
4. 設定後、**メニュー** ボタンを押して、メインメニュー画面に戻る。
(以降の操作も、メインメニュー画面に戻る方法は同じです)



2.時刻設定

【手順】

1. **F1**、**F2** ボタンを押して、変更する項目に移動する。
2. **F3**、**F4** ボタンを押して、年(西暦下二桁)、月、日、時、分を変更し
決定 ボタンを押して時刻を更新する。
更新した時刻は、メイン画面の時刻表示に反映します。

お知らせ

- 「時刻表示・週間スケジュール・タイマー動作・異常履歴など」に必要です。
初めてご使用になるときや長期間で使用にならなかったときは時刻を設定してください。

3.サマータイム設定

サマータイムの開始/終了時間を設定します。設定した内容に従いサマータイム機能が働きます。システム内にシステムコントローラがある場合、本項目の設定は不要です。本機能が動作した場合、タイマー機能が複数回動作する場合があります。また、本機能は時刻未設定状態では動作しません。

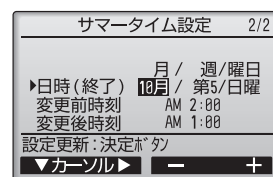
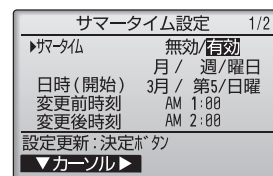
【手順】

1. **F1** ～ **F4** ボタンを押してサマータイム機能の「有効」/「無効」、および開始、終了時間を設定する。

サマータイム：無効(サマータイムが動作しません。) / 有効(サマータイムが動作します。)
日時(開始)：サマータイム開始日の月、週、曜日を設定する。
開始時刻：サマータイム開始時刻を設定する。
変更時刻：サマータイム開始時の変更時刻を設定する。
2 ページ目
日時(終了)：サマータイム終了日の月、週、曜日を設定する。
終了時刻：サマータイム終了時刻を設定する。
変更時刻：サマータイム終了時の変更時刻を設定する。

2. **決定** ボタンを押して設定を保存する。

※開始終了日時で5 週を選択し、その年の設定された月に5 週が存在しない場合は4 週として動作します。



2. 初期設定(つづき)

4.管理者パスワード登録

【手順】

- 1.現在設定されている管理者用のパスワード(数字4桁)を入力する。
F1、F2 ボタンを押して桁を選択し、F3、F4 ボタンを押して 0 ～ 9 の数字を設定します。
- 2.4桁のパスワードを入力後、決定 ボタンを押す。
パスワードが一致すると新規パスワード入力画面になります。
- 3.同じ要領で新しい管理者用パスワードを設定し、決定 ボタンを押す。
パスワード更新確認画面が表示します。
- 4.F4 (はい) ボタンを押して管理者用パスワードを更新する。
取り消す場合は F3 (いいえ) ボタンを押します。

お 願 い

- 管理者用パスワードの初期値は「0000」です。管理者以外の方が設定を変更しないよう、パスワードを変更することをおすすめします。
- パスワードは必要な方が分かるように適切に管理してください。

お 知 ら せ

- 管理者用パスワードは下記項目の設定時に必要です。
 - ・タイマー設定
 - ・週間スケジュール設定
 - ・室外サイレントモード設定
 - ・制限設定
 - ・省エネ設定
 - ・初期設定

管理者用パスワード登録

管理者用パスワード入力
0000

入力確定:決定ボタン

←カーソル▶ - +

管理者用パスワード登録

管理者用パスワード入力
1234
新しい管理者用パスワードを
入力してください。

入力確定:決定ボタン

←カーソル▶ - +

F1 F2 F3 F4

メニュー 戻る 決定

運転
停止

管理者用パスワード登録

管理者用パスワード入力
1234
管理者用パスワードを更新します。
よろしいですか?

いいえ はい

F1 F2 F3 F4

メニュー 戻る 決定

運転
停止

2. 初期設定(つづき)

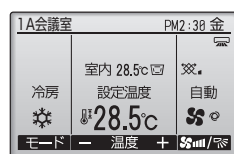
■表示設定メニュー

1. メイン画面表示設定

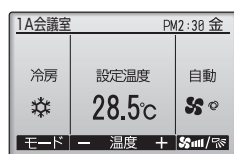
【手順】

1. 「詳細画面」/「簡易画面」/「日英併記」にカーソルを合わせ **F3**、**F4** ボタンを押してメイン画面表示を設定する。
(工場出荷時は「詳細画面」です。)
2. 白黒反転表示
F1、**F2** ボタンを押して「白黒反転表示」を選択し、**F3**、**F4** ボタンを押して「白黒反転表示」の「有効」「無効」いずれかを選択する。
(工場出荷時は、「無効」です。)
白黒反転表示で「有効」を設定すると文字と背景とアイコンが白黒反転して表示されます。
3. 「F4 ボタン長押し」有効/ 無効設定
F1、**F2** ボタンを押して「F4 ボタン長押し」を選択し、**F3**、**F4** ボタンを押して「F4 ボタン長押し」の「有効」「無効」いずれかを選択する。
(工場出荷時は、「有効」です。)
4. 各設定を設定した後に、**決定** ボタンを押す。

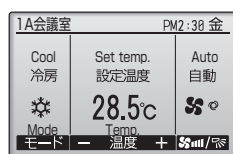
<画面表示例>



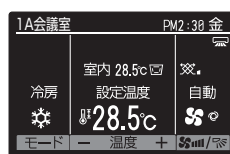
詳細画面(例)



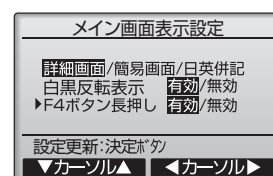
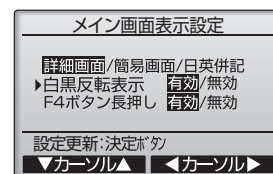
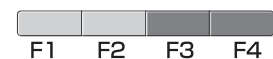
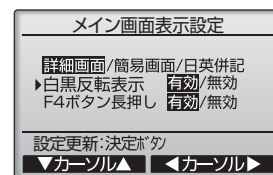
簡易画面(例)



日英併記画面(例)



白黒反転表示(例)



お 知 ら せ

- 本設定により、メインメニュー画面など、他の画面は変わりません。
- 簡易画面と日英併記画面では「タイマー、スケジュールなどの(制御)状態を示すアイコン」や「風向・ルーバー・換気・室内温度」が表示されません。

2. 初期設定(つづき)

2. リモコン表示設定

リモコンの各表示に関する項目の設定をします。

各項目を設定後、**決定** ボタンを押して設定を更新します。

時刻表示

【手順】

1. リモコン表示設定画面の「時刻表示」で **F4** (変更) ボタンを押す。
時刻表示設定画面が表示します。
2. **F1** ~ **F4** ボタンを押して、画面に表示する時刻表示の有無と表示形式を選択する。
3. **決定** ボタンを押して設定を更新する。
(工場出荷時は時刻表示「する」、12 時間表示「12h」、AM/PM 表示「AM12:00」です。)

時刻表示 : ・ する(画面に時刻を表示します)
 ・ しない(画面に時刻を表示しません)

12 時間表示 : ・ 12h(12 時間表示)
 ・ 24h(24 時間表示)

AM/PM 表示(12 時間表示のみ有効です) :
 ・ AM12:00(時刻の前に AM/PM を表示します)
 ・ 12:00AM(時刻の後に AM/PM を表示します)

お 知 ら せ

■ 12 時間表示、24 時間表示はタイマー、スケジュールなどの設定表示にも反映されます。

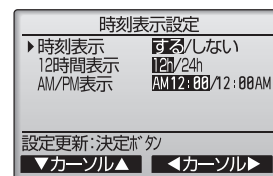
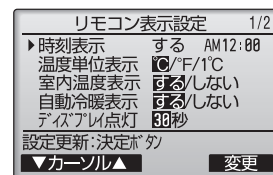
12 時間表示、24 時間表示の表示例は以下のとおりです。

<12 時間表示>

AM12:00~AM1:00~PM12:00~PM1:00~PM11:59

<24 時間表示>

0:00~ 1:00~ 12:00~ 13:00~ 23:59



温度単位表示

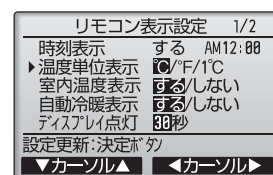
【手順】

1. リモコン表示設定画面の、「温度単位表示」にカーソルを合わせ、**F3**、**F4** ボタンを押して設定する。(工場出荷時は「C」です。)

℃ : 表示単位を摂氏にします。室内ユニットの種類により表示単位を 0.5℃または 1℃単位で表示します。

℉ : 表示単位を華氏にします。

1℃ : 表示単位を摂氏(1℃単位)にします。



室内温度の温度表示

【手順】

1. リモコン表示設定画面の、「室内温度表示」にカーソルを合わせ、**F3**、**F4** ボタンを押して設定する。(工場出荷時は「する」です。)

する : メイン画面に室内温度を表示します。

しない : メイン画面に室内温度を表示しません。

お 知 ら せ

■「する」に設定しても、簡易画面または日英併記画面には室内温度が表示されません。

2. 初期設定(つづき)

自動冷暖表示

【手順】

1. リモコン表示設定画面の、「自動冷暖表示」にカーソルを合わせ、**F3**、**F4** ボタンを押して設定する。(工場出荷時は「する」です。)
する : 自動モード運転時、「自動冷房」または「自動暖房」を表示します。
しない : 自動モード運転時、「自動」のみを表示します。

ディスプレイ点灯

メイン画面のディスプレイ点灯時間を設定できます。

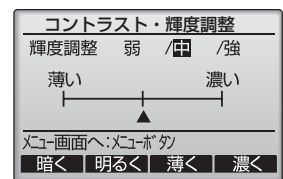
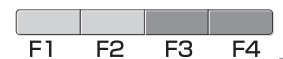
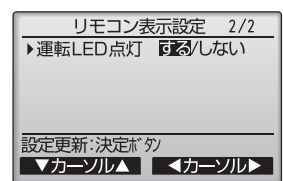
【手順】

1. リモコン表示設定画面の、「ディスプレイ点灯」にカーソルを合わせ、**F4** ボタンを押して設定する。(工場出荷時は「30 秒」です。)
点灯時間は、5/10/20/30/60 秒から選択できます。

運転LED 点灯

【手順】

1. 「運転LED 点灯」にカーソルを合わせ、**F3**、**F4** ボタンを押して、「する」/「しない」を設定する。(工場出荷時は「する」です。)
「しない」に設定した場合、通常運転中も運転 LED が点灯しません。



3. コントラスト・輝度調整

【手順】

1. **F1**、**F2** ボタンを押してリモコンの輝度を調整する。
2. **F3**、**F4** ボタンを押してコントラストを調整する。

お知らせ

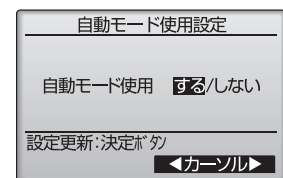
- 据付位置や照明によって表示が見えにくい場合、コントラスト・輝度を調整することで改善する場合があります。
ただし、コントラスト・輝度調整を行っても全方向から見やすくなることはできません。

■ 運転設定メニュー

1. 自動モード設定

【手順】

1. 自動運転モード機能のある室内ユニットに接続した場合、自動モード使用「する」/「しない」を **F3**、**F4** ボタンを押して設定する。(工場出荷時は「する」です。)
2. **決定** ボタンを押して設定を更新する。
する : 運転モード選択時に自動モードを表示します。
しない : 運転モード選択時に自動モードを表示しません。



3. サービスメニュー

〈サービス用パスワードが必要です〉

メイン画面から、「メインメニュー」→「サービス」より、各種サービスメニューでの設定、操作をします。

【手順】

1. サービスメニューを選択する。パスワード入力画面を表示します。
2. 現在設定されているサービス用のパスワード(数字 4 桁)を入力する。
3. **F1**、**F2** ボタンを押して桁を選択し、**F3**、**F4** ボタンを押して 0～9 の数字を設定する。
4. 4 桁のパスワードを入力後、**決定** ボタンを押す。パスワードが一致すると、サービスメニューが表示します。



お 願 い

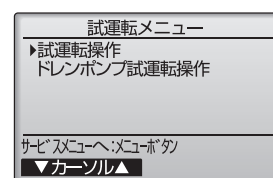
- サービス用パスワードの初期値は「9999」です。管理者以外の方が設定を変更しないように、パスワードを変更してください。
- パスワードは必要な方が分かるように適切に管理してください。

お 知 ら せ

- サービスメニューの項目によっては空調機を停止させてください。また、集中管理中はリモコンの操作ができない場合があります。

■試運転

室内機の据付工事説明書を参照してください。



■形名・製造No. 収集

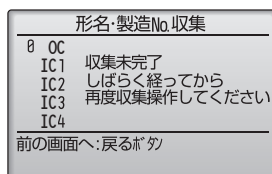
室外、室内ユニットの形名と製造番号をリモコンに取り込むことができます。

【手順】

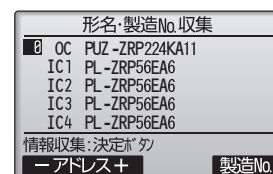
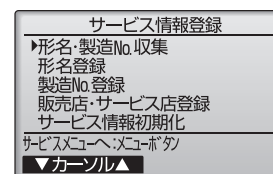
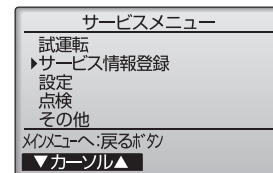
1. サービスメニューで「サービス情報登録」を選択し、**決定** ボタンを押す。
2. サービス情報登録画面から「形名・製造No. 収集」を選択し、**決定** ボタンを押す。
形名・製造No. 収集完了後、リモコンに形名が表示されます。**F4** を押すと形名と製造No. の表示が切り替わります。

お 知 ら せ

- 電源投入直後は、形名・製造No. の収集できません。約 10 分経過してから操作してください。
- 機能選択を行った場合や、異常発生時は 10 分以上かかる場合があります。
- リモコンでの収集操作には約 1 分かかる場合があります。
- 室内ユニットによっては、本機能を使用できない場合があります。詳細はカタログを参照してください。



電源投入後、約10分間は収集できません。



形名の表示例

■サービス情報登録

スリムエアコンにおけるサービス情報を登録することができます。詳細は巻末に記載の弊社WebサイトよりMAスマートリモコン PAR-42MAの据付工事説明書(設定編)をご覧ください。

3. サービスメニュー(つづき)

■機能選択

リモコンから必要に応じて各室内ユニットの機能を設定します。
設定メニューで「機能選択」を選択すると、機能選択画面が表示されます。

【手順】

1. **F1** ～ **F4** ボタンを押して接続されている室内ユニットの冷媒アドレス・号機を設定する。
2. **決定** ボタンを押して現在の設定を表示、確認する。
対象号機は室内ユニットの「据付工事説明書」を参照して選択してください。

室内ユニットによって、表示形式、設定方法が異なります。

<パターン 1>

室内ユニットからのデータ収集が完了すると、現在の設定番号が反転して表示されます。反転表示が無いモードは機能が無いことを表しています。号機で指定した共通・号機によりモニタ結果画面が異なります。

3. **F1**、**F2** 押してモード番号を選択する。
 4. **F3**、**F4** ボタンを押して設定番号を変更する。
 5. 変更するすべてのモード番号の設定が完了したら、**決定** ボタンを押す。
リモコンから室内ユニットへ設定内容を送信します。
- ※通信が完了すると、最初の機能選択画面に戻ります。

<パターン 2>

室内ユニットからのデータ収集が完了すると、現在の設定番号が表示されます。設定番号が表示されていないモードは機能が無いことを表しています。

3. **F3**、**F4** ボタンを押してページを変更する。
 4. **F1**、**F2** ボタンを押してモード番号を選択する。
 5. 変更したいモード番号で **決定** ボタンを押す。設定番号が反転表示します。
 6. **F1**、**F2** ボタンを押して設定番号を選択する。
モード 1 ～ 28 : 1 ～ 3 の範囲で設定
モード 31 ～ 66 : 1 ～ 15 の範囲で設定
 7. 変更するすべてのモード番号の設定が完了したら、**決定** ボタンを押す。リモコンから室内ユニットへ設定内容を送信します。
- ※通信が完了すると、最初の機能選択画面に戻ります。

お 願 い

- 変更が必要な場合のみ設定してください。
- 室内ユニットの出荷設定内容・モード番号・設定番号についての詳細は「室内ユニットの据付工事説明書」を参照してください。
- 工事完了後、機能選択により室内ユニットの機能を変更した場合は、全設定内容を別紙に記録するなど、設定状態を管理してください。

機能選択	
冷媒アドレス	0
号機	共通 1/2/3/4/全て
モタ開始:決定ボタ	
▼カーソル▲ ←アドレス+	

機能選択	
冷媒アドレス	0 共通 (1/4)
モード 1	1/2/3 停電自動復帰
モード 2	1/2/3 室温検知位置
モード 3	1/2/3 風量
モード 4	1/2/3 吹出し口数
モード 5	1/2/3 オプション組込み
設定送信:決定ボタ	
▼カーソル▲ ◀カーソル▶	

共通項目

機能選択	
冷媒アドレス	0 1号機 (1/4)
モード 7	1/2/3 フィルターサイン
モード 8	1/2/3 風量
モード 9	1/2/3 吹出し口数
モード 10	1/2/3 オプション組込み
設定送信:決定ボタ	
▼カーソル▲ ◀カーソル▶	

個別(1号機～4号機)項目

機能選択	
冷媒アドレス	0 共通
設定送信中	

機能選択	
冷媒アドレス	0 共通 (1/8)
モード 1	1 停電自動復帰
モード 2	1 室温検知位置
モード 3	1 風量
モード 4	2 吹出し口数
設定変更:決定ボタ	
▼カーソル▲ ◀ページ▶	

機能選択	
冷媒アドレス	0 共通 (1/8)
モード 1	1 停電自動復帰
モード 2	1 室温検知位置
モード 3	1 風量
モード 4	2 吹出し口数
設定送信:決定ボタ	
- 値 +	

機能選択	
冷媒アドレス	0 共通
設定送信中	

機能選択	
冷媒アドレス	0 共通
設定送信中	

機能選択	
冷媒アドレス	0 共通
設定送信中	

3. サービスメニュー(つづき)

■リモコン機能設定

冷媒アドレス・号機を指定する画面で、実際に接続されている室内ユニットのアドレス・号機が表示されないときに本設定をしてください。

【手順】

1. 設定メニューで「リモコン機能設定」を選択する。
2. **決定** ボタンを押す。リモコン機能設定画面が表示します。
3. アドレスおよび号機の全指定「する」/「しない」を **F3**、**F4** ボタンを押して選択する。
4. 選択後、**メニュー** ボタンを押してサービスメニュー画面に戻る。(工場出荷時設定は「しない」です。)

する：実際に接続しているユニットに無関係に全アドレス・全号機への設定操作をします。

しない：実際に接続しているユニットのアドレス・号機のみに対し設定操作をします。

■点検

【手順】

1. サービスメニューで「点検」を選択する。点検メニュー画面が表示します。

1. 異常履歴の表示

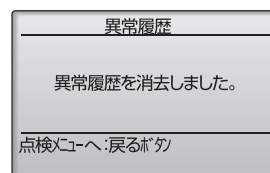
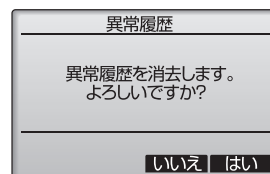
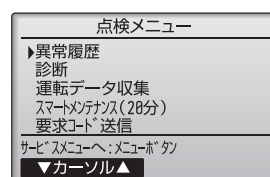
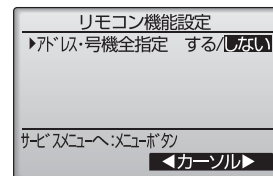
【手順】

1. 点検メニューで「異常履歴」を選択する。
2. **決定** ボタンを押す。異常履歴を最大16件表示します。各ページに4件ずつ表示し、1/4ページの表示が最新の異常履歴です。

2. 異常履歴の消去

【手順】

1. 異常履歴が表示されている画面で **F4** (消去) ボタンを押す。異常履歴消去の確認画面が表示します。
2. **F4** (はい) ボタンを押す。「異常履歴を消去しました」が表示します。
3. **戻る** ボタンを押す。点検メニュー画面に戻ります。



3. サービスメニュー(つづき)

3.運転データ収集機能

運転データ収集機能により、現在の運転状態のデータ15項目を同時に取り出すことができます。

【手順】

1. 点検メニューで「運転データ収集」を選択し、**決定** ボタンを押す。
2. データ収集をしたい空調機の「冷媒アドレス」を選択し、**決定** ボタンを押す。

・冷媒アドレス：0～15

運転データを表示します。

F1、**F2** ボタンでページを移動します。**F4** ボタンを押すと運転データを更新します。**メニュー** ボタンを押してメインメニュー画面に戻ります。

お 知 ら せ

- 室外ユニットとの組み合わせにより一部機種は対応しておりません。本機能の有無は、カタログで確認してください。

運転データ収集

冷媒アドレス 0

収集開始: 決定ボタン

← アドレス +

F1 F2 F3 F4

メニュー 戻る 決定

運転
停止

運転データ収集

冷媒アドレス 0

データ収集中

強制終了: 運転/停止ボタン

運転データ収集結果 2/4

冷媒アドレス	0
室外吐出温度 (TH4)	82 °C
室外熱交温度 (TH6)	46 °C
室外外気温度 (TH7)	35 °C
圧縮機オイル温度 (TH33)	85 °C

前の画面へ: 戻るボタン

▼ ページ ▲

更新

F1 F2 F3 F4

メニュー 戻る 決定

運転
停止

4.スマートメンテナンス機能

スマートメンテナンス機能により、運転周波数を固定し、運転を安定させることで室外、室内ユニットの運転状態を自動で診断することができます。

【手順】

1. 点検メニューで「スマートメンテナンス」を選択し、**決定** ボタンを押す。
2. データ収集をしたい空調機の「冷媒アドレス」、「安定運転モード」を選択し、**決定** ボタンを押す。

・冷媒アドレス : 0～15

・安定運転モード : 冷房/暖房安定運転を開始します。
安定運転中は「安定中→データ収集中」が表示します。

安定運転が終了すると診断結果と運転データを表示します。**F1**、**F2** ボタンでページ移動します。**メニュー** ボタンを押してメインメニュー画面に戻ります。

お 知 ら せ

- 安定運転まで 10～20 分かかります。
- 試運転中は、本機能を利用できません。
- 室外ユニットとの組み合わせにより一部機種は対応しておりません。本機能の有無は、カタログで確認してください。

スマートメンテナンスデータ収集

冷媒アドレス 0

安定運転モード 冷房/暖房

収集開始: 決定ボタン

▼カーソル▲ ←アドレス+

F1 F2 F3 F4

メニュー 戻る 決定

運転
停止

スマートメンテナンスデータ結果 1/4

冷媒アドレス 0 冷房

正常運転しています

前の画面へ: 戻るボタン

▼ ページ ▲

スマートメンテナンスデータ結果 2/4

冷媒アドレス	0 冷房
圧縮機運転電流	12 A
圧縮機積算時間	1000 時間
圧縮機運転回数	2000 回
圧縮機運転周波数	80 Hz

前の画面へ: 戻るボタン

▼ ページ ▲

F1 F2 F3 F4

メニュー 戻る 決定

運転
停止

5.要求コード送信

詳細は保守・点検サービスマニュアルを参照してください。

3. サービスメニュー(つづき)

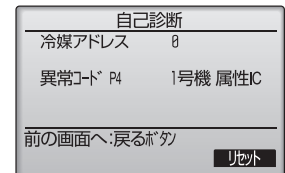
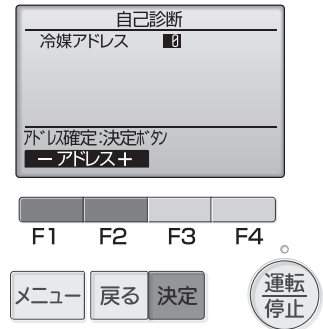
■自己診断

1. 異常履歴の検索

リモコンでユニットの異常履歴を検索できます。

【手順】

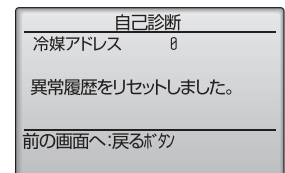
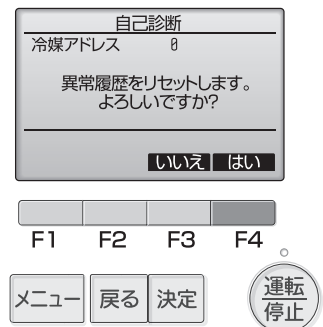
1. 診断メニューで「自己診断」を選択する。
2. **決定** ボタンを押す。自己診断画面を表示します。
3. **F1**、**F2** ボタンで冷媒アドレスを設定する。
4. **決定** ボタンを押す。異常コード・号機・属性を表示します。異常履歴が無い場合は、「-」が表示します。



2. 異常履歴のリセット

【手順】

1. 異常履歴表示中に **F4** (リセット) ボタンを押す。確認画面が表示します。
2. 確認画面で **F4** (はい) ボタンを押す。室内ユニットの異常履歴を消去します。消去できなかった場合は「正常に終了できませんでした。」を、ユニットから応答が無い場合は「対象室内ユニットが存在しません。」を表示します。



4. 修理を依頼する前に

■サービス用パスワード登録

サービスメニューの操作を行うためのパスワードを変更します。

【手順】

1. その他メニューで「サービス用パスワード登録」を選択する。
2. **決定** ボタンを押す。新規パスワード登録画面を表示します。
3. **F1**、**F2** ボタンを押して桁を選択する。
4. **F3**、**F4** ボタンを押して0～9の数字を設定する。
5. 4桁のパスワードを入力後、**決定** ボタンを押す。パスワード更新確認画面が表示します。
6. 更新する場合は **F4** (はい) ボタンを押す。取り消す場合は **F3** (いいえ) ボタンを押す。パスワード更新の場合は、更新完了画面が表示します。
7. **メニュー** ボタンでサービスメニューに、または **戻る** ボタンで「サービス用パスワード登録画面」に戻る。

サービス用パスワード登録	
サービス用パスワード入力	
0999	
新しいサービス用パスワードを入力してください。	
入力確定:決定ボタン	
◀カーソル▶	— +

F1	F2	F3	F4
メニュー	戻る	決定	運転停止

サービス用パスワード登録	
サービス用パスワード入力	
2345	
サービス用パスワードを更新します。よろしいですか？	
いいえ はい	

F1	F2	F3	F4
メニュー	戻る	決定	運転停止

サービス用パスワード登録	
サービス用パスワード入力	
2345	
サービス用パスワードを更新しました。	
サービスメニューへ:メニューボタン	

F1	F2	F3	F4
メニュー	戻る	決定	運転停止

■リモコン情報

ご使用中のリモコンの下記情報を確認することができます。

- ・形名
- ・ソフトウェアバージョン
- ・シリアル No.

【手順】

1. サービスメニューで「その他」を選択し、その他メニューを表示する。
2. その他メニューで「リモコン情報」を選択する。

リモコン情報	
形名	PAR-42MA
S/W Ver.	XX.XX
シリアルNo.	XXXXXXXXXXXX
前の画面へ:戻るボタン	

■リモコン設定初期化

詳細は巻末に記載の弊社WebサイトよりMAスマートリモコン PAR-42MAの取扱説明書をご覧ください。

4. 修理を依頼する前に

■リモコン診断

リモコンの操作ができない場合、本機能でリモコンの診断をしてください。
リモコン表示の有無(線を含む)を確認してください。

1. リモコンに何も表示しない場合

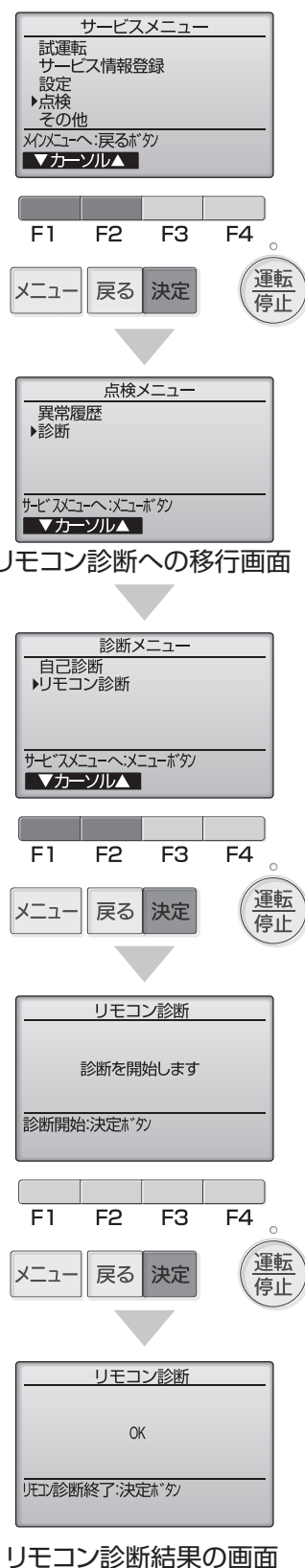
リモコンに正常な電圧(DC8.5~12V)が印加されていない場合、リモコンには何も表示されません。リモコン配線と室内ユニットを点検してください。

2. リモコンが表示している場合

【手順】

1. 点検メニューで「診断」を選択し、**決定** ボタンを押す。
2. 診断メニューで「リモコン診断」を選択し、**決定** ボタンを押す。
リモコン診断を開始し、結果を表示します。
リモコン診断を行わないときは、**メニュー** または **戻る** ボタンを押します。
リモコン診断メニューを終了します。このとき、リモコンは再立上げをしません。
3. リモコン診断結果表示後、**決定** ボタンを押す。
リモコン診断を終了し、自動的に再立上げします。

- OK : リモコンに問題はありません。他の原因を調査してください。
- E3、6832 : 伝送線にノイズがのっている、あるいは室内ユニット、他のリモコン(またはシステムコントローラ)の故障が考えられます。伝送線、他のリモコン(またはシステムコントローラ)を調査してください。
- NG(ALLO、ALL1) : リモコン送受信回路が故障しています。リモコンを交換してください。
- ERC(データエラー数) : データエラー数とはリモコンの送信データのビット数と実際に伝送線に送信されたビット数の差を示します。この場合、ノイズなどの影響で送信データが乱れています。伝送線を調査してください。



5.参考

リモコンの詳細情報は、弊社 Web サイトから
MA スマートリモコン PAR-42MA の据付工事説明書、取扱説明書をご覧ください。

WIN²K

www.MitsubishiElectric.co.jp/wink

MEMO

MEMO

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.